

【作り方説明書】

Yシャツの型紙

■詳細対応サイズ ・58cm ソフビ M,L,LL (スマド未確認)	■難易度 イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ
■サンプル使用生地 of 厚み 0.23mm	■用意するもの ・普通～やや薄手の生地 ・スナップボタン ・飾りボタン
■手縫い可否 OK	■布に書き写すパーツリスト ①②後脇 2枚→左右反転して2枚 ③④前脇 2枚→ // ⑤⑥カフス 2枚→そのまま2枚 ⑦⑧台襟 2枚→ // ⑨⑩袖 2枚→左右反転して2枚 ⑪⑫前立て 2枚→そのまま2枚 ⑬⑭襟 2枚→ // ⑮⑯前身頃 2枚→左右反転して2枚 ⑰後身頃 1枚→そのまま1枚 合計：17枚 のパーツで構成

■必要な布量参考数値

【Yシャツの型紙 58cm】

横90cm, 110cm

縦41cm



【Yシャツの型紙 58cm】

横140cm

縦26cm



01. 型紙を貼り合わせる

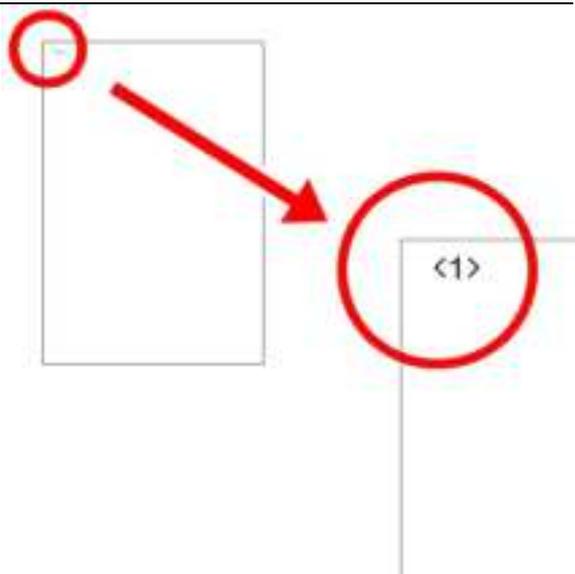
- ① 型紙に割り振られている番号を確認する。

（番号は型紙の左上に記載

※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。

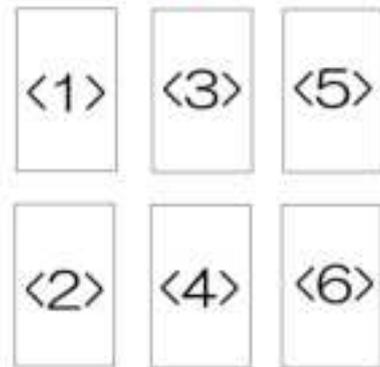
型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。

枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。

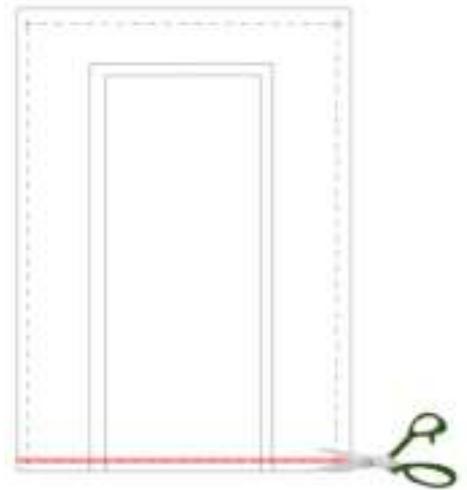


② <1>の型紙に記載されている通りに
型紙を並べる。

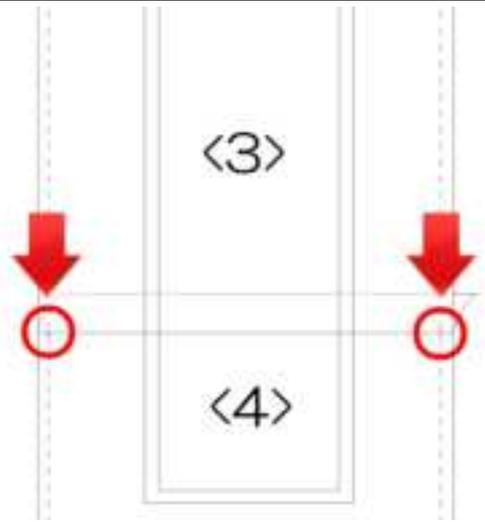
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」
という箇所に記載。〕



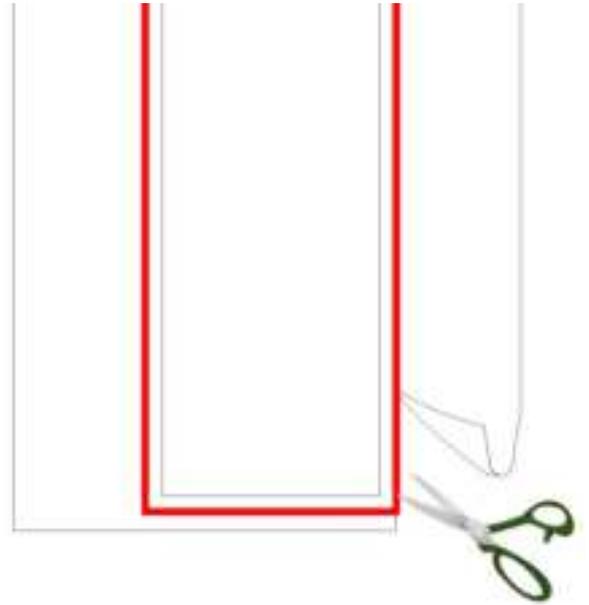
③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。



④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、
表裏両方をテープで留める。

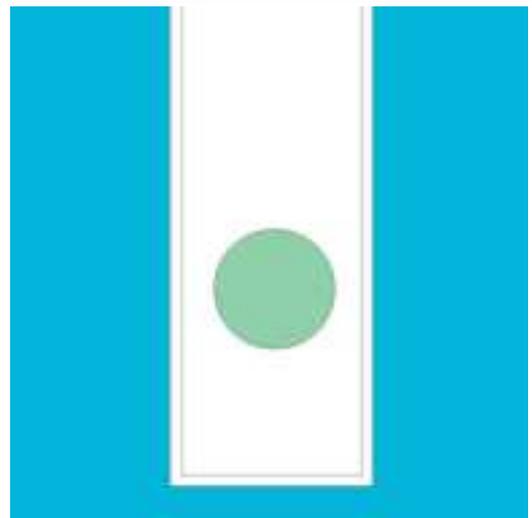


02. 型紙を切り取る。



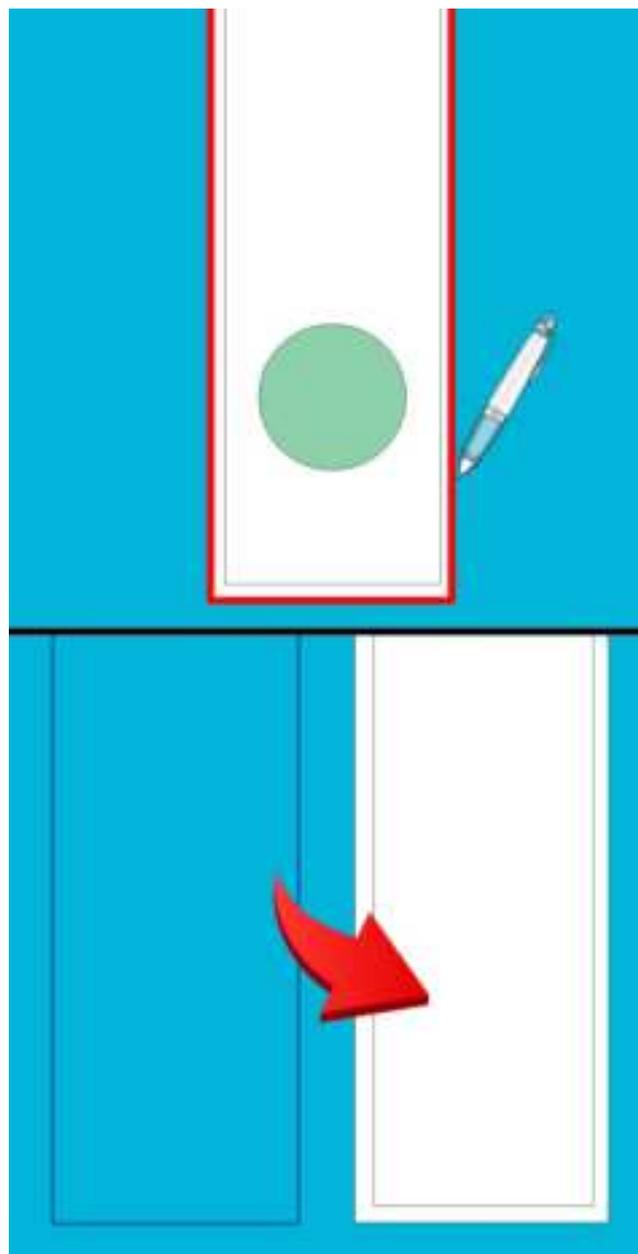
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。〕

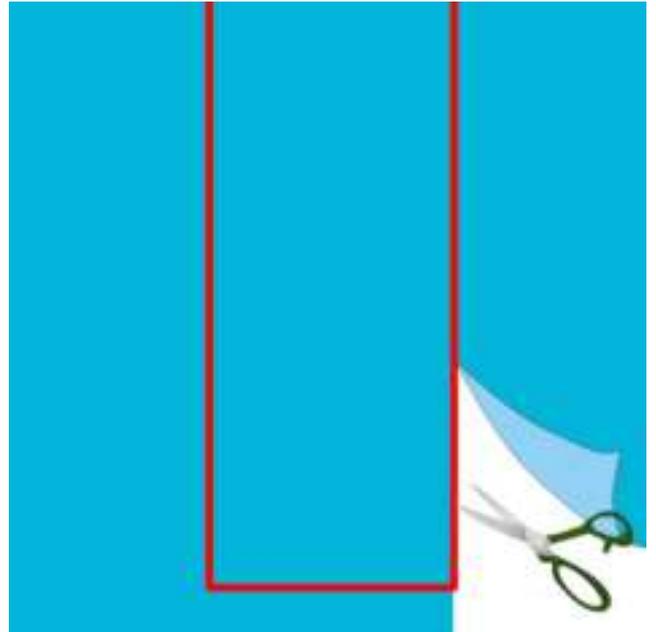


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

- ※オススメのチャコペン
 - ・カリスマシャープペンシル(使用中)
 - ・クロバー 水性チャコペン

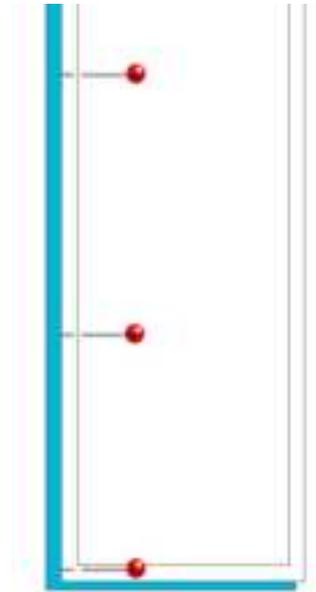


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔 型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



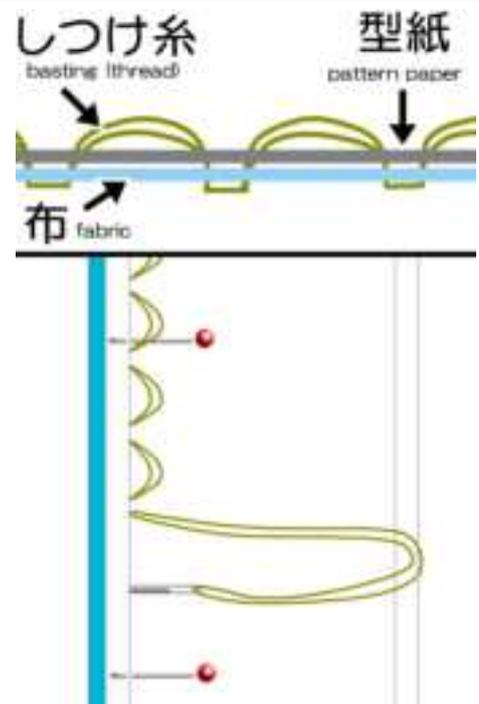
07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕



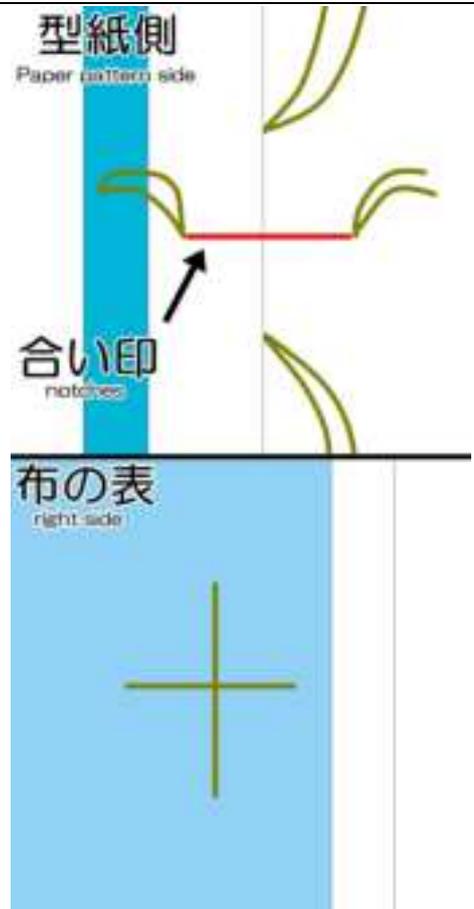
- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。
A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔 上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕

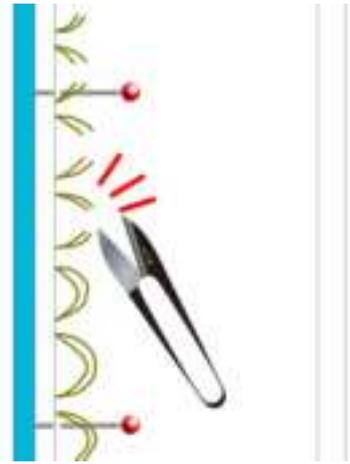




- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



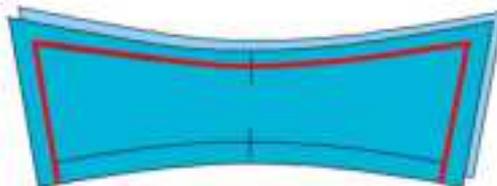
⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。

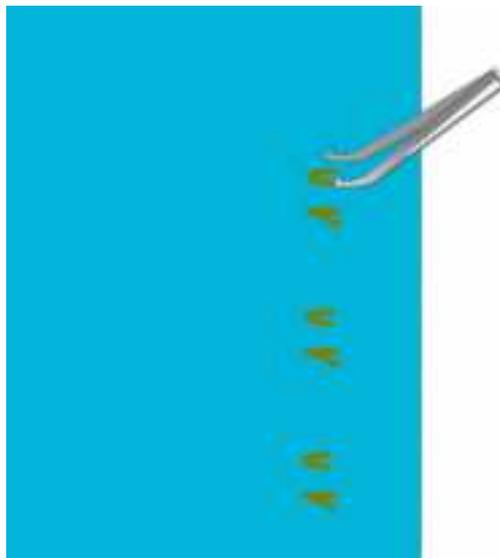


08. 表が内側になるように、襟を合わせて縫う。



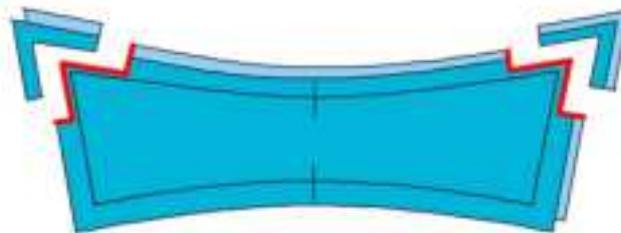
09. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。

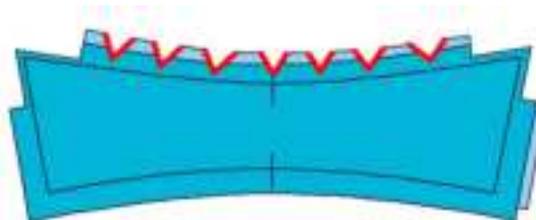


10. 角を切り落とす。

08で縫ったところから、0.3cmくらいのところを切る。
縫い代の角を切り落としておかないと、仕上がりが悪くなる。

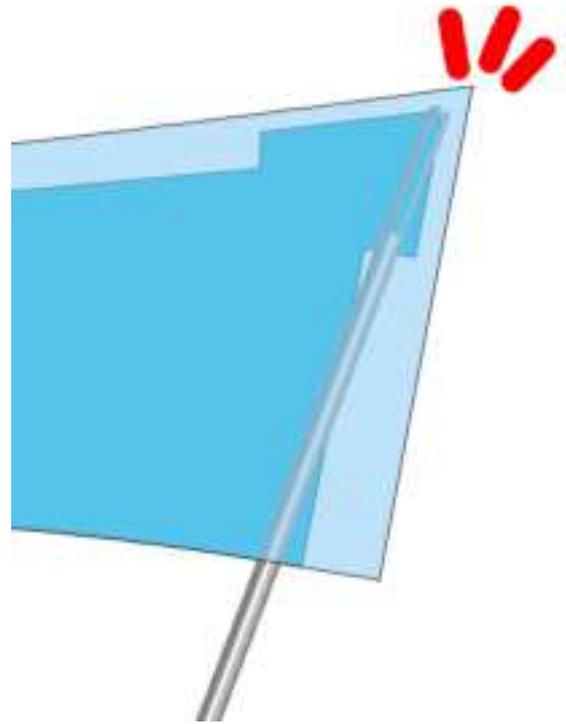


11. カーブに切り込みを入れる。



12. 表に返して角を優しく押し出す。

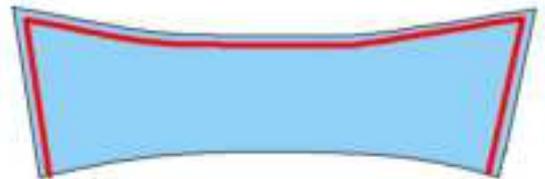
布団等の太い針を使う。
 ない場合は竹串やつまようじの“尖っていない方”
 などでも代用出来る。
 あくまでも優しく内側から押して角を出す。
 強く押ししたり、尖ったもので押ししたりすると
 貫通し 布が傷む可能性も。
 反対側も同じように整える。



13. 表に返してアイロンをかける。

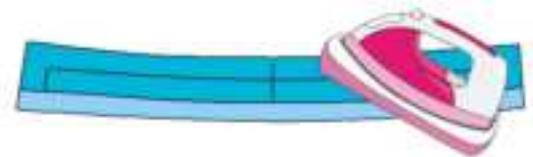


14. 襟の縁を縫う。



15. 台襟 1 枚の身頃側をアイロンで折る。

SNP、BNP という記載がある方が身頃側になる。
 SNP:サイドネックポイント。襟ぐりの肩の場所。
 BNP:バックネックポイント。後の襟ぐりの中心。



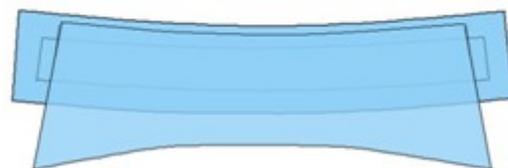
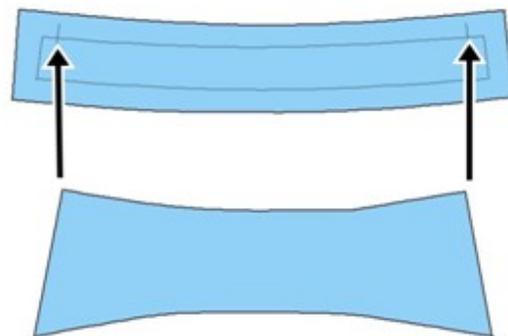
16. 折り目を入れていない台襟表に、襟を合わせる。
 [台襟上部の | が襟を付ける際のガイド。]

裏から見た時
View from the back

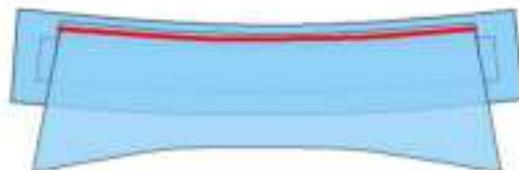


襟付け位置

Position for attaching collar



17. 縫い代中央に仮縫いをする。

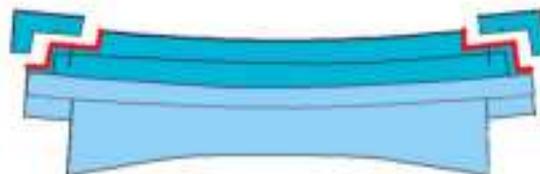


18. 表が内側になるように、17に15の台襟を合わせて縫う。

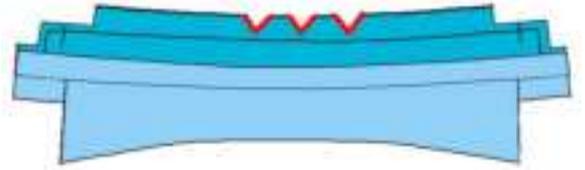
[15の台襟の縫い代は折ったまま縫う。
 縫う際に、襟の両側を巻き込まない様に注意。]



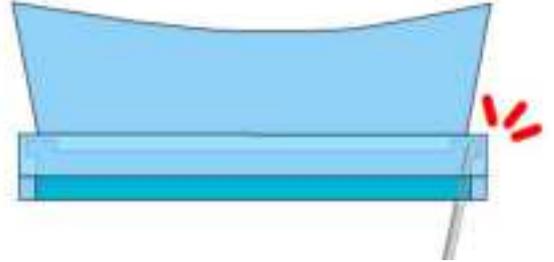
19. 角を切り落とす。



20. カーブに切り込みを入れる。



21. ひっくり返して、角を表に出す。



22 台襟にアイロンをかける。

23. 前身頃、後身頃、前脇、後脇の W に切り込みを入れる。
〔W:ウエスト。胴体で一番くびれたところ。〕



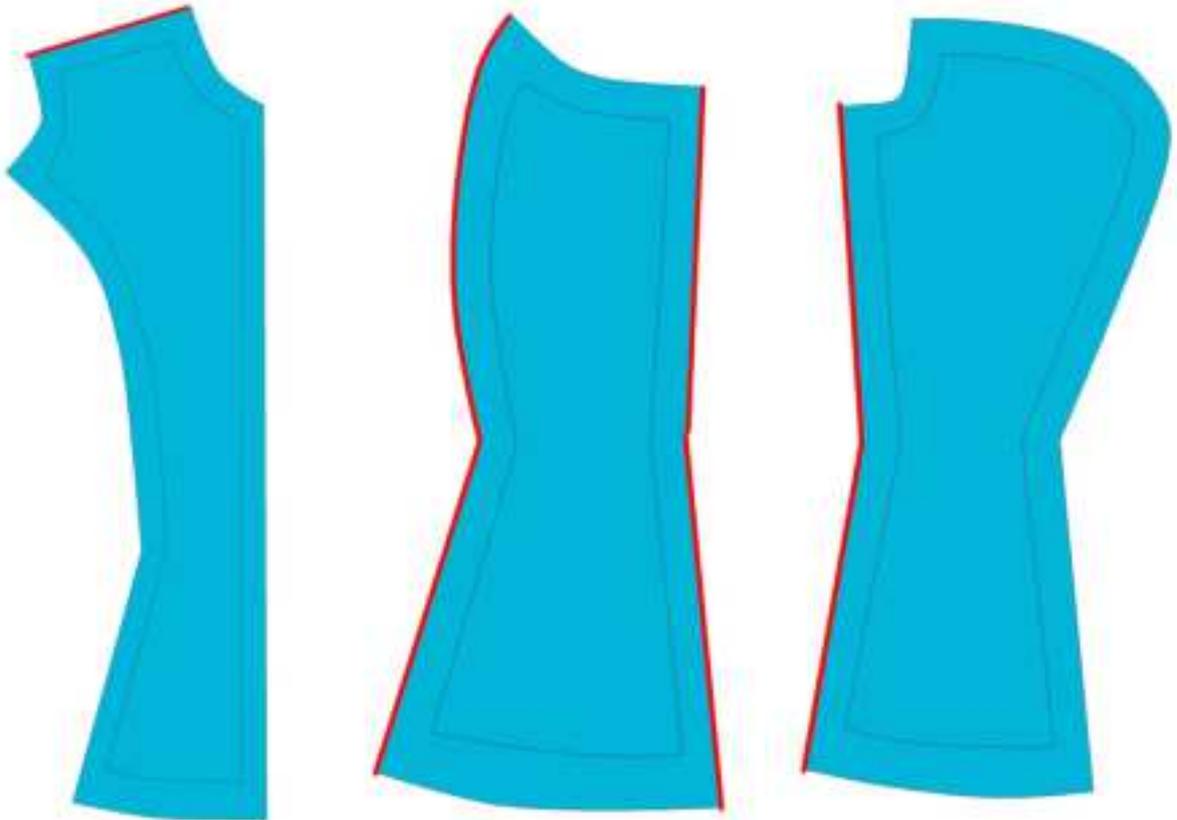
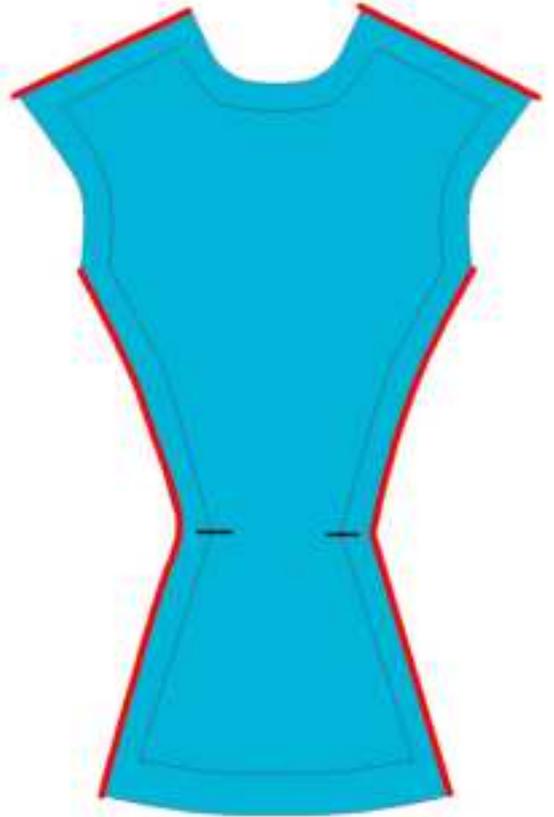


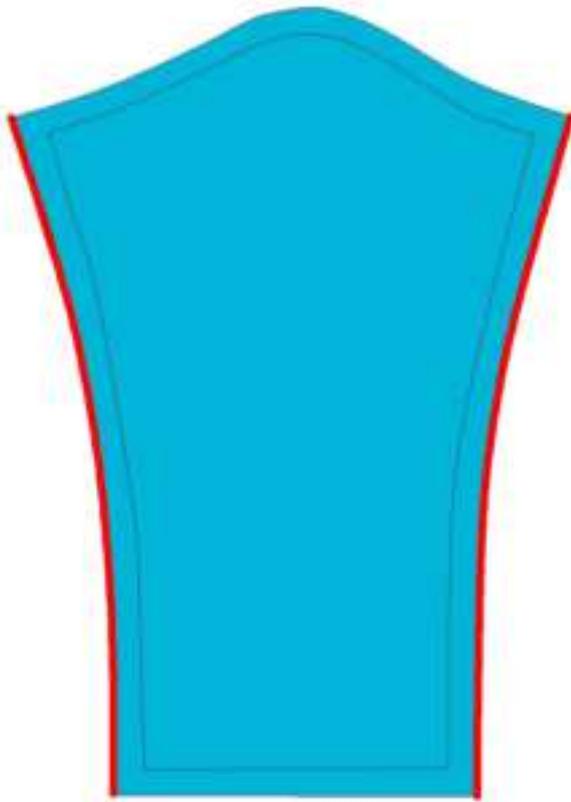
24. 前身頃、後身頃の上部に切り込みを入れる。



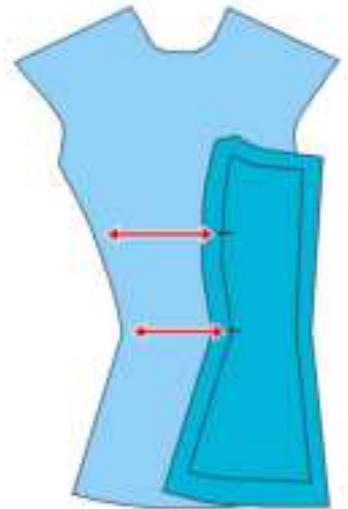
25. 前身頃、後身頃、前脇、後脇、袖にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

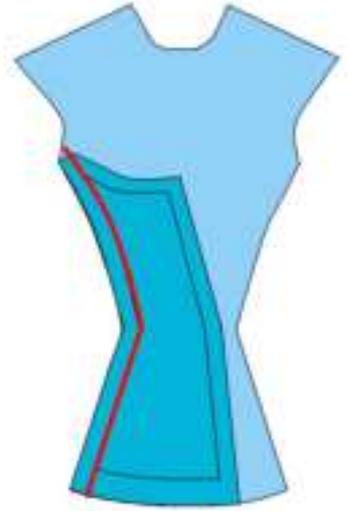
家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
布端から針が落ちない様に、少し内側を縫う。





26. 後身頃と脇の W を目印に、表が内側になる様に合わせて縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕

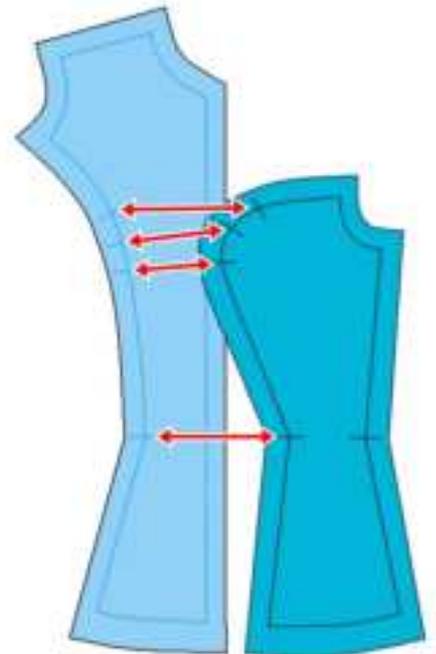


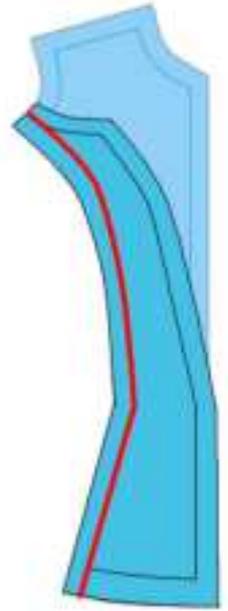


-
27. 縫い代を開いてアイロンをかける。
〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕

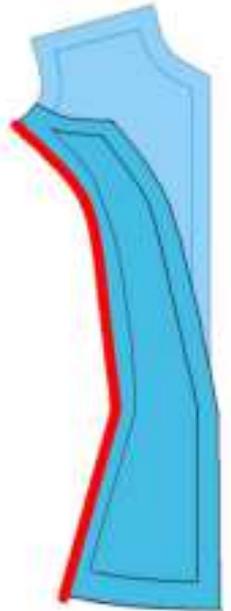


-
28. 前身頃と脇の W、三 を、目印に表が内側になる様に合わせて縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕

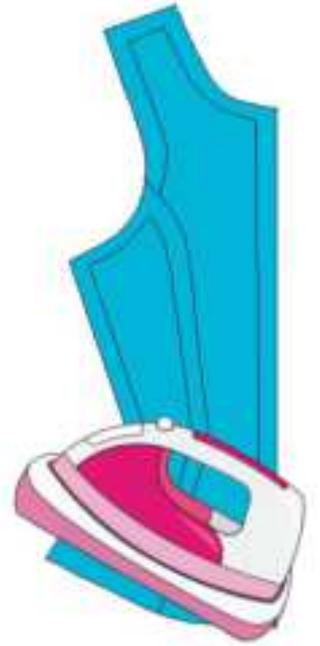




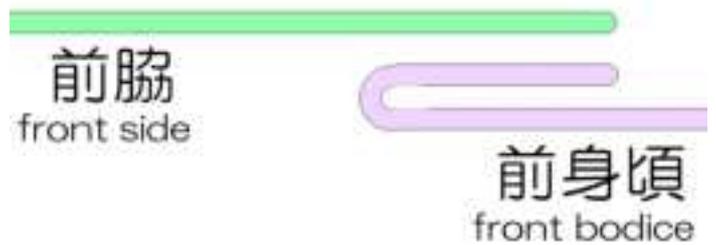
29. 縫い代を2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕



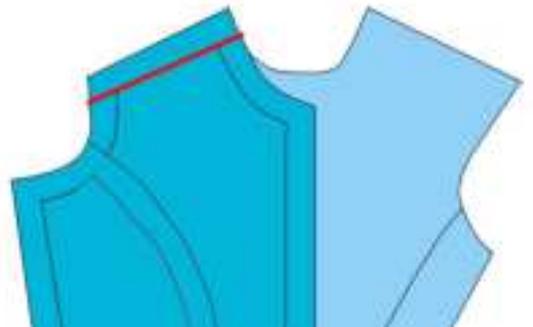
30. 縫い代を前身頃に倒して、アイロンをかける。
〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



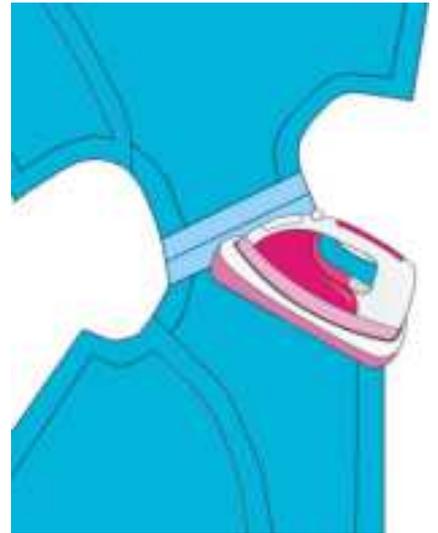
横から見た時
Side view



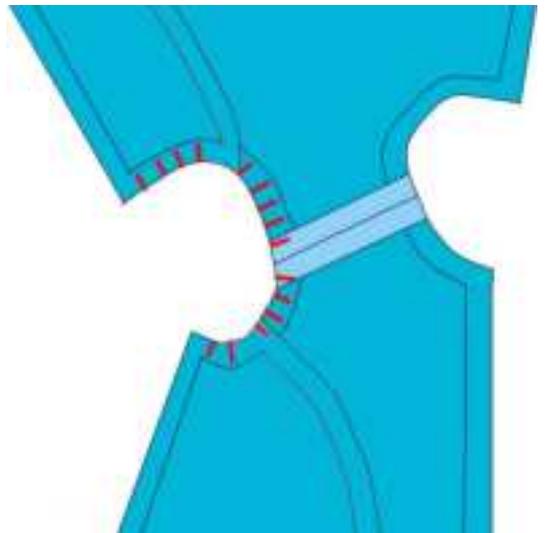
31. 前身頃と後身頃の肩を、表が内側になる様に合わせて縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕



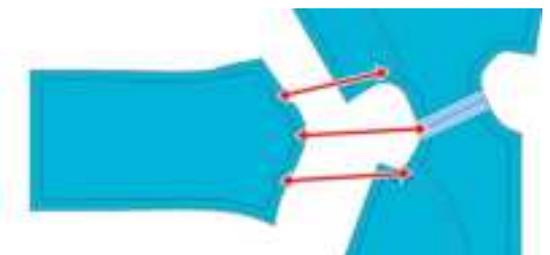
32. 縫い代を開いてアイロンをかける。
 [反対側も同じようにアイロンをかける。

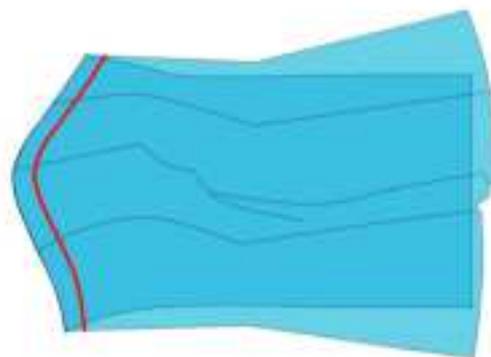


33. 袖のカーブに切り込みを入れる。
 [反対側も同じように切り込みを入れる。



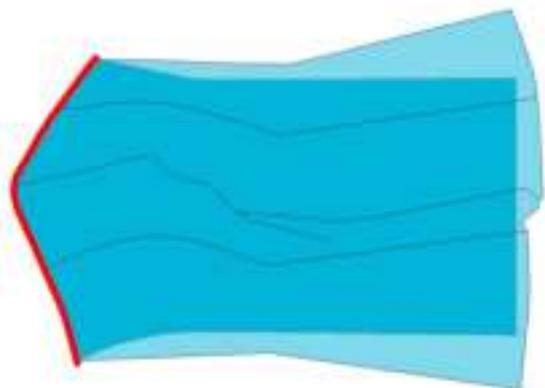
34. 表が内側になる様に、身頃と袖の SP を目印に合わせて縫う。
 [SP:ショルダーポイント。肩の頂点。
 [反対側も同じように縫う。





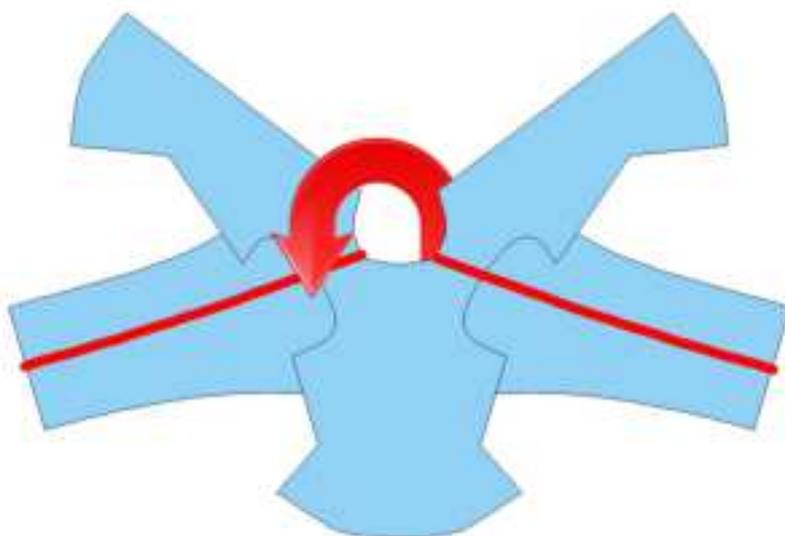
35. 縫い代にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

- 〔 袖と身頃を一緒に縫う。
- 〔 反対側も同じように縫う。



36. 袖開き止まりから、裾までを縫う。

- 〔 縫い代を袖側に倒す。



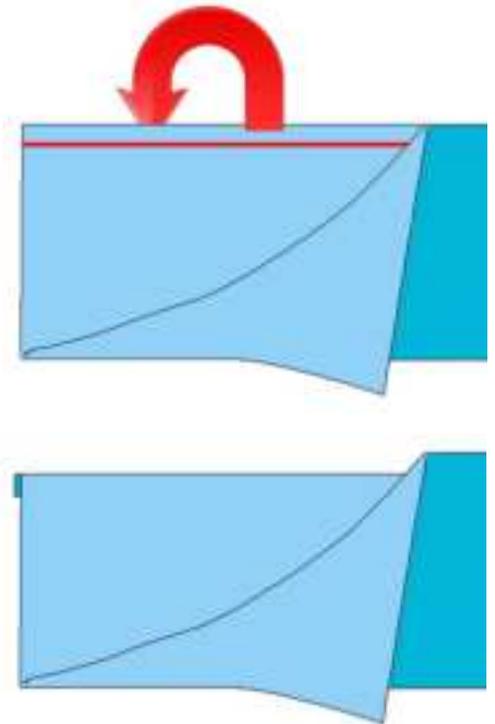
横から見た時
side view

身頃
bodice

袖
sleeve



37. 袖口から開き止まりまでを縫う。





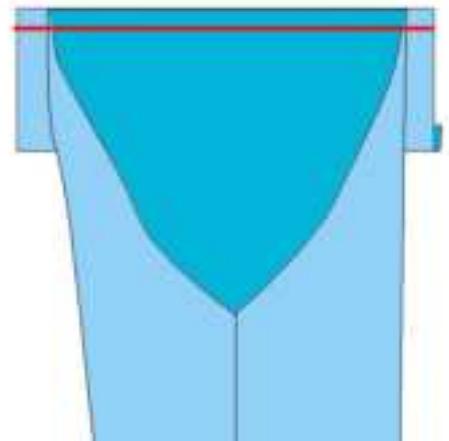
38. 表に返す。

39. カフス×2の縫い代を折って、アイロンをかける。



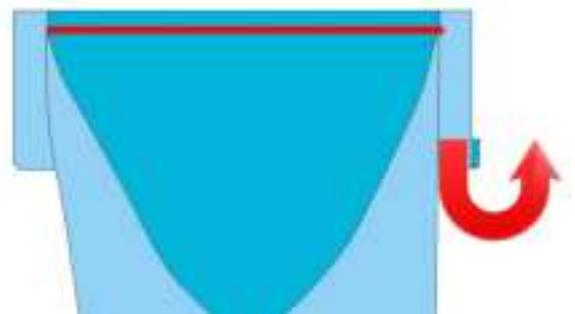
40. 表が内側になる様に、袖口にカフスを合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



41. カフスを上に折り返す。

〔 反対側も同じように折る。〕

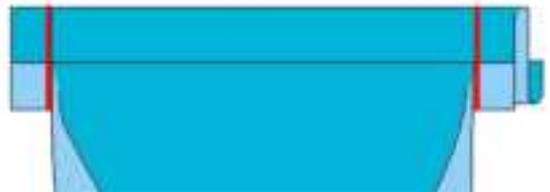




-
42. カフスを真ん中で折る。
〔 反対側も同じように折る。〕



-
43. 両端を縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕



-
44. カフスを表に返して角を優しく押し出す。
〔 反対側も同じように整える。〕



45. カフスの端を縫う。

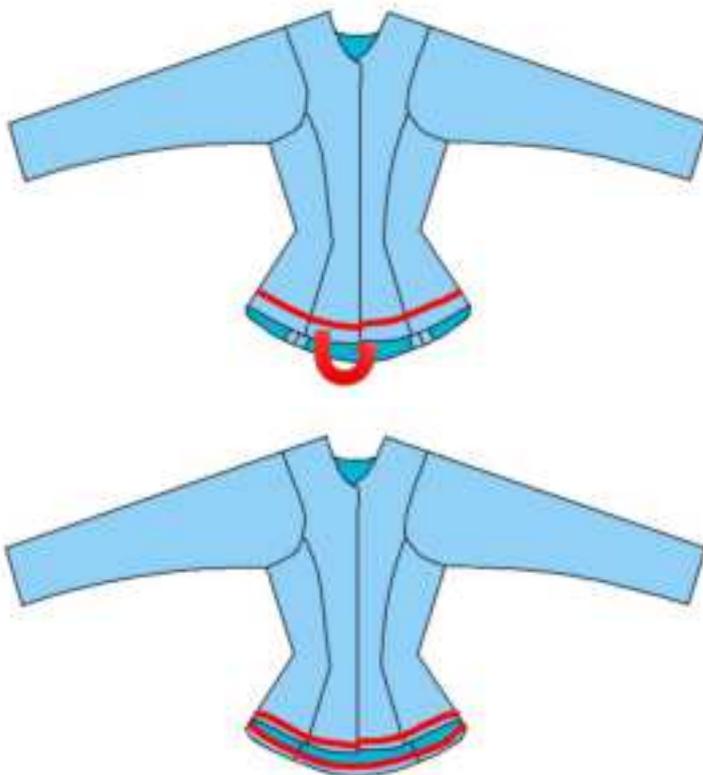
〔 反対側も同じように縫う。〕



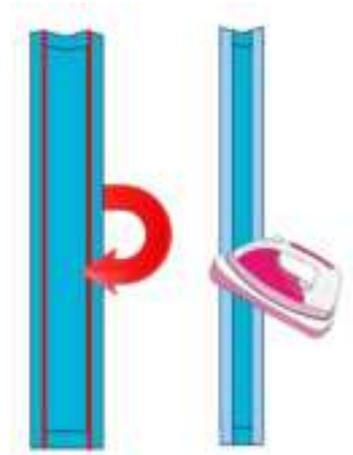
46. 身頃裾にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



47. 裾を内側に折って、端を縫う。

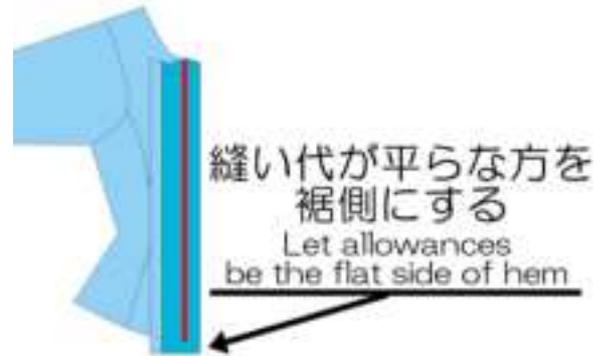


48. 前立て×2の縫い代を折って、アイロンをかける。



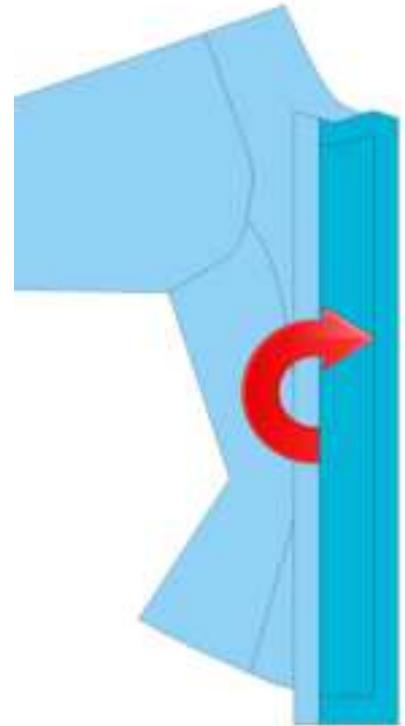
49. 表が内側になる様に、前身頃と前立てを合わせて縫う。

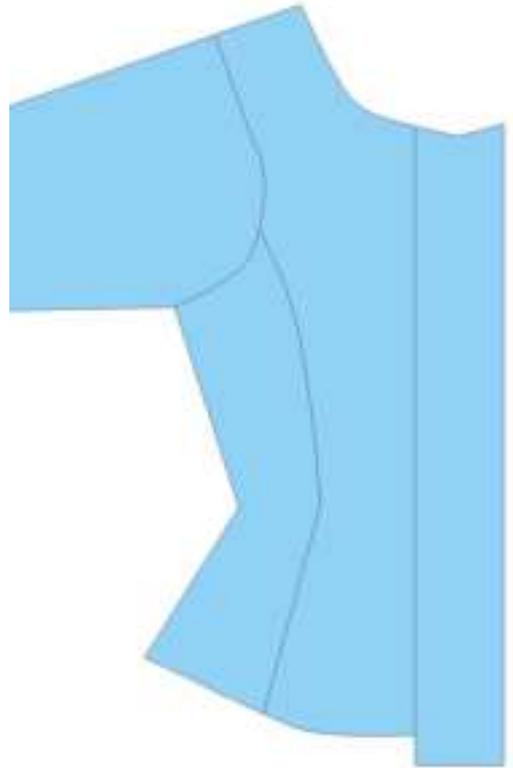
- 〔 前立ては、縫い代が平らな方が身頃の裾側になる。
 反対側も同じように縫う。〕



50. 前立てを折り返す。

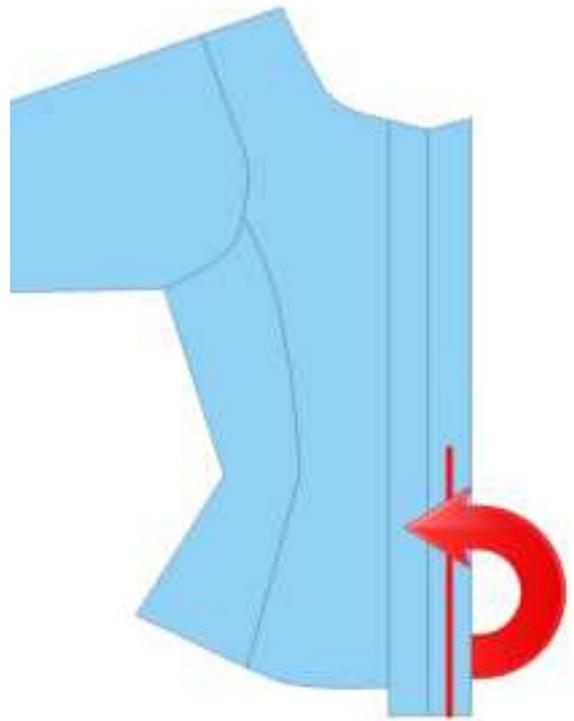
- 〔 反対側も同じように折る。〕

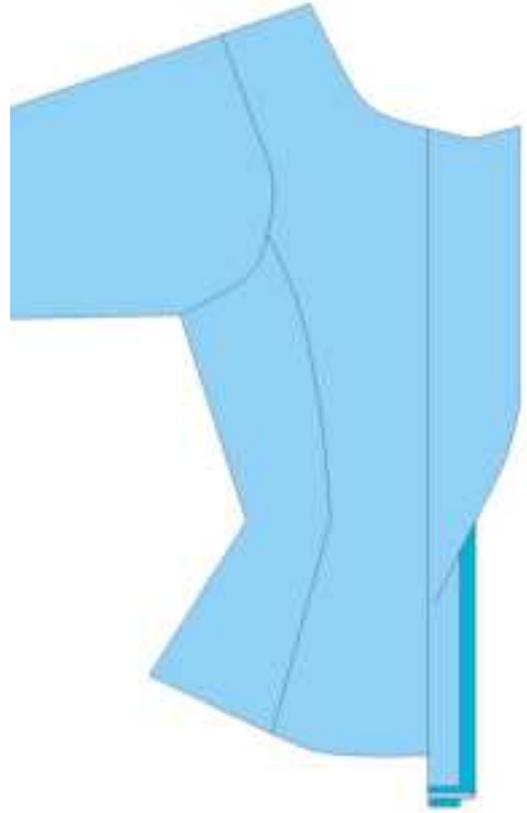




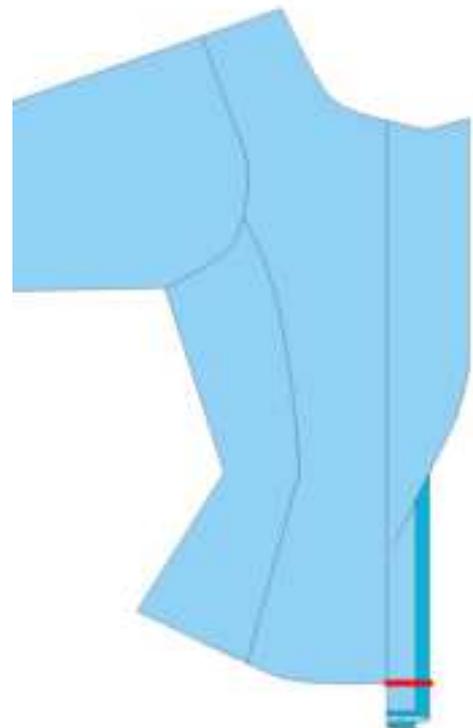
51. 前立てを真ん中で折る。

〔裾側だけを縫うので、下半分だけ折れば良い。
〔反対側も同じように折る。

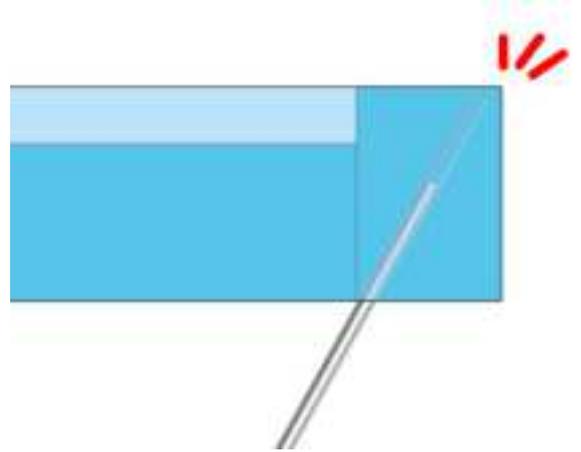




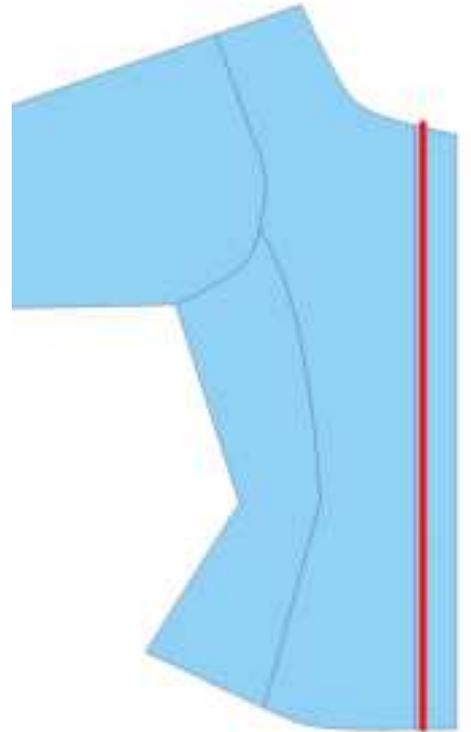
-
52. 前立ての裾側だけを縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕



53. 前立てを表に返して角を優しく押し出す。
〔 反対側も同じように整える。〕



54. 前立ての縁を縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕

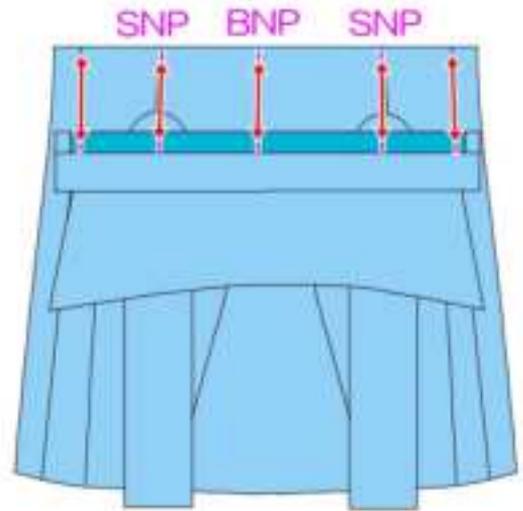


55. 襟ぐりに切り込みを入れる。



56. 表が内側になる様に、襟ぐりと台襟を合わせる。

〔身頃の SNP と台襟の SNP、
身頃の BNP と台襟の BNP を合わせる。
英数字の記載がない台襟両端の線は、
前立てと身頃の境に合わせる。〕

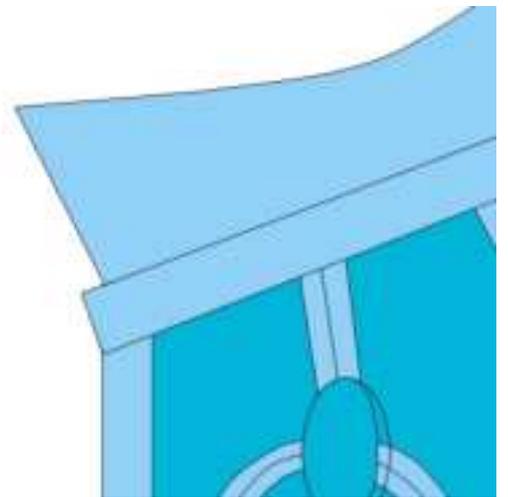
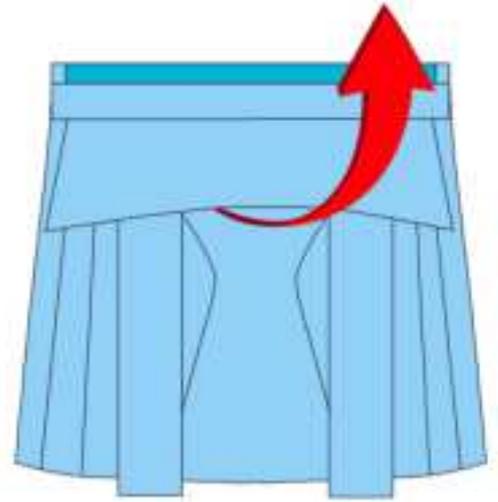


57. 合わせたところを縫う。

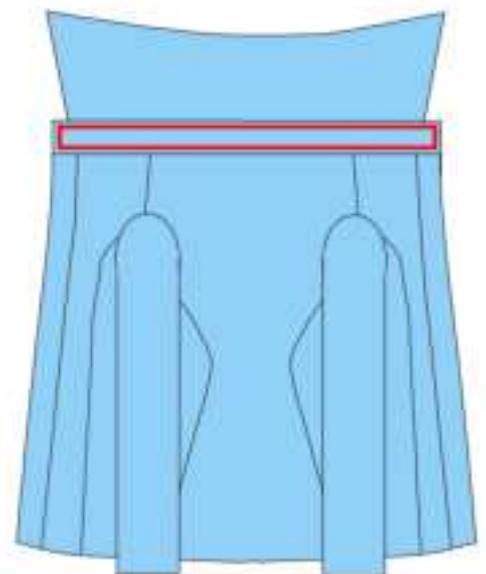
〔縫う時に台襟を巻き込まない様に**注意**。〕



58. 襟を持ち上げて、縫い代を台襟の中に入れる。



59. 台襟の端を一周縫う。



60. カフスと前立てに、スナップボタンと飾りボタンを付ける。

お疲れ様でした！